

昨日、安保破壊、六月ヤネスト貫徹、青学共闘全市大実行委結成代表者会議=529=6月ヤネストへの闘う意志統一を勝ち取る

529 6月ヤネスト貫徹 全国学生統一行動に総起を

昨日へ安保破壊、六月ヤネスト貫徹、青学共闘全市大実行委結成代表者会議を圧倒的学友の結集の下、勝ち取る！

全市大の学友諸君、昨日3時より我々学生共闘の旗の下に結集する市大各学部の先進的学友、とりわけ1・2年生を中心とした戦斗的学友の結集を勝ち取り、6月及安保斗争に向けての安保破壊、六月ヤネスト貫徹、青学共闘全市大実行委結成代表者会議を勝ち取った事を報告する。カンボジアへの米帝の侵入以降、安保・沖縄をめぐる斗いは、全世界的な規模での米帝の更なる危機の深化と、それを一層促進させるものとしての帝国主義世界体制内部の分岐の拡大過程の中において、より大きな意味を付与されつつある程とくい止め、あるいは利用し、その間隙をぬって自らの東南アジア市場確保を狙う日帝の動向は七〇年代アジア台風の目となることを必死のものとしている。国内外における諸矛盾の顕在化を陰へいし、それを転化すべく対象物と追い求めることを死活の要請としている日帝は、この東南アジア市場構築を通じて沖縄・安保を乗り切らんとしており、この事を持つ意味を確認せねばならない。

5・29全国学生統一行動にクラス末端から結起し、巨大な反戦・反安保・沖縄の斗争の嵐を巻き起こせ！各クラスは、民青、トロ諸派の斗争を正曲を乗り越え直ちにクラス討論を展開せよ！

この様な中で展開しようとする我々の斗いは、日帝の政治・軍事・教育、イデオロギーをも、あらゆる分野に渡ってかけられてきている帝国主義的再編攻撃に全面的に対決していく情を有するが故に、各戦線分野における斗争部隊との固い連帯、共闘と、その共有する高度な質（反独占斗争）を媒介として、追求していかなければならない。市大において「課題と基本戦術の一致に基づく共同行動を追求してきた唯一の部隊である我々5・29学生共闘は、六月ヤネストに向け、青年共闘の旗の下全ての学友の結集で斗い抜く決意である。

全ての学友諸君、当面、5・29全国学生統一行動が6月市大スト(6月5・6・23)に向けての巨大な前段斗争として全国の学友労働者と連帯して闘い抜かねばならない、この斗争の意義は、ヤネに米帝のカンボジア侵略反対、日帝の侵略加担反対の斗いの魂を構築することであり、ペトナム反戦斗争完全勝利を目指した斗いを獲得することである。オスには沖縄の持つ重要な意義をふまえて沖縄人民の斗争と固く連帯し、斗い抜かねばならない。オスに「核安保化」「アジア安保化」と不可分の関係にある。日帝の軍事力強化の策動と対決することであり、この前段斗争は、6月ヤネの指標として大きな意義をもち、我々は、この市大の地においても最大限の取り組みで斗い抜かねばならない。我々は、かかる斗争をこの大阪の地における圧倒的な斗いとして展開せねばならない。我々は、以上の斗争の質の明確化の上に立って反帝・反米の決意をもち、5・29京都動員を拒否し、この大阪の地で闘うことを全ての組織、全ての学友に訴える。

安保斗争の諸君、工院協をはじめとする院生諸君、我々と共に巨大な共同斗争で5・29全国学生統一行動を成功させようではないか。

安保破壊 6月ヤネスト貫徹 青学共闘 全市大実行委(準)